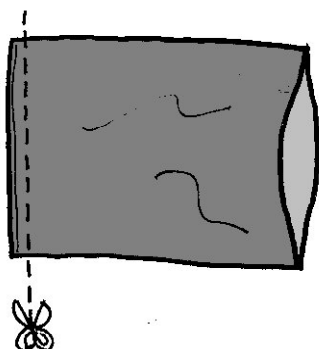


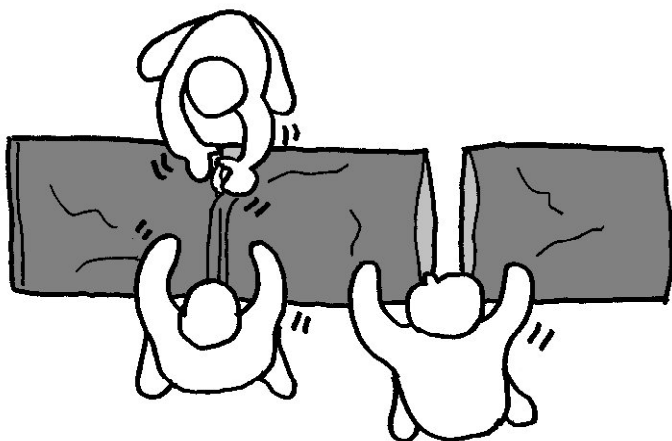
ジャイアントバルーン

風船の作り方

- 1 ゴミ用の大きなビニール袋の底をハサミで切り取ります。



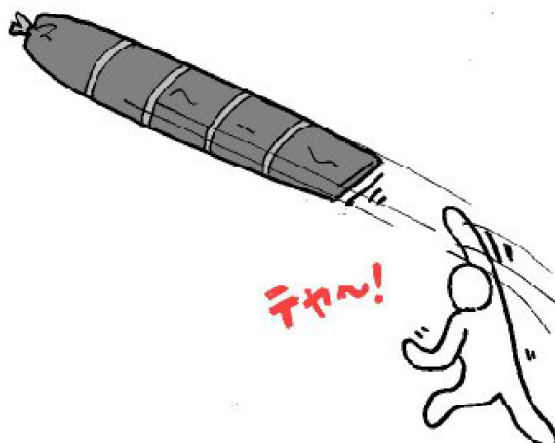
- 2 底を切り取った袋を幅広の透明テープで繋いでゆきます。空気がもれないように注意していいいに作りましょう。袋を繋ぐ数はいくつでもかまいませんが、あんまり長くなると空気を入れるのも大変になります。



- 3 細長いバルーンが出来上ったら、空気を入れますが、ドライヤーで入れるほあ大変ですし、息で入れるのもっと大変です。絵のように口を広げて走り回るのが一番カンタンで良いです。扇風機で入れてもいいでしょう。

空気の重さ体験

- 4 こうして出来たジャイアントバルーンを投げると空気の重さをズシリと感じます。特に受け取ってみると、普段は感じたことが無い空気の重さを体感できるでしょう。



例えばゴミ袋の1つが80センチ×90センチだったとすると、1袋分の空気の重さが大体40グラムぐらいになります。ですから、5つの袋をつないで作ると全体で200gぐらいの空気の重さになります。

